



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月13日

上場会社名 ラクサス・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 288A URL https://corp.laxus.co/
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 高橋 啓介
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中尾 聡志 TEL (082) 236-3801
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,564	16.9	590	29.8	569	22.0	435	4.8
2024年3月期	2,193	10.1	454	35.2	467	39.0	415	144.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	20.69	20.20	22.9	13.7	23.0
2024年3月期	21.76	—	65.6	13.8	20.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(注) 2024年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在するものの、当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため、記載していません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,668	2,969	63.6	115.75
2024年3月期	3,655	842	23.0	44.07

(参考) 自己資本 2025年3月期 2,969百万円 2024年3月期 842百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	557	16	507	1,522
2024年3月期	—	—	—	—

(注) 2024年3月期は連結業績を開示しておりましたが、2025年3月期より非連結での業績を開示しております。そのため、2024年3月期のキャッシュ・フローの状況については記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2026年3月期の配当予想については未定です。

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,321	2.9	93	△72.4	103	△69.4	59	△79.1	2.81
通期	3,077	20.0	448	△24.0	442	△22.3	335	△23.1	15.90

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	25,654,383株	2024年3月期	19,110,783株
2025年3月期	—株	2024年3月期	—株
2025年3月期	21,064,899株	2024年3月期	19,110,783株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

2025年5月27日（火）に機関投資家・アナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料等は、当社のウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度において、当社は、コアビジネスであるブランドバッグのサブスクリプション型シェアリングサービス「ラクサス」の強化に取り組んだ結果、価格改定による客単価の上昇とバッグ販売額の増加を主な要因として、増収となりました。

サービス面の強化策として、手元にバッグがない期間をゼロにしたいという声を反映した「プレミアム交換」の拡大、到着したバッグが思っていたバッグと違うことがあるという声を反映した月1回無料で交換できる「リセット交換」の導入、ユーザーに人気で需要が高いバッグ数を増やすための戦略的な資産入替、並びに前払式支払手段である「ラクサス・キャッシュ」のオートチャージ機能の利用拡大に取り組むことで、ユーザー満足度の向上に努めてまいりました。

顧客別単価は、2025年3月期平均単価が8,859円と対前年同期比で23.6%増加（2024年3月期平均単価7,169円）しており、契約数（ダブルプラン含む）は、19,457件となっております。

当社は、従前より試用販売サービス「買えちゃうラクサス」によりユーザーに向けてバッグを販売しておりますが、同サービスに加え、戦略的な資産の入替で生じたレンタル対象外の低稼働・不人気バッグを効率的に販売したことも収益に貢献しました。販売チャネルとしては、ユーズドセレクトショップを通じた委託販売等のBtoB/toC販路及び卸業者やオークションを通じたBtoB販路となりますが、現在はより高い販売単価が見込まれるBtoB/toC販路の拡大に注力しております。

また、動画広告等の新たな認知向上策も含め広告宣伝費の投下や優良顧客を持つ企業との連携に積極的に取り組み、新規契約獲得を加速させる戦略の実行に取り組んでおります。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高は2,564,743千円（前年同期比16.9%増、370,753千円増）、営業利益は590,147千円（前年同期比29.8%増、前期比135,376千円増）となっております。また、2024年12月13日に東京証券取引所グロス市場へ上場したことに伴う一過性の費用として上場関連費用及び株式交付費が合計27,617千円発生しており、経常利益は569,989千円（前年同期比22.0%増、102,865千円増）、当期純利益は435,750千円（前年同期比4.8%増、19,824千円増）となりました。

なお、当社は、ラクサス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産1,896,493千円となり、前事業年度末に比べ846,747千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1,081,763千円増加したこと、商品が86,916千円減少したことによるものであります。固定資産は2,772,194千円となり、前事業年度末に比べ166,761千円増加いたしました。これは主にレンタル資産が122,812千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、4,668,687千円となり、前事業年度末に比べ1,013,508千円増加いたしました。

(負債)

当事業年度末の流動負債は772,496千円となり、前事業年度末と比べ1,980,895千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が240,000千円増加したこと、関係会社短期借入金が2,262,862千円減少したことによるものであります。固定負債は926,654千円となり、前事業年度末に比べ867,002千円増加いたしました。これは主に長期借入金866,676千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,699,150千円となり、前事業年度末に比べ1,113,892千円減少いたしました。

(純資産)

当事業年度末の純資産は2,969,536千円となり、前事業年度末と比べ2,127,401千円増加いたしました。これは主に資本金が845,825千円、資本準備金が845,825千円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は63.6%（前事業年度末は23.0%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、1,522,066千円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は557,624千円となりました。これは主に、税引前当期純利益が526,695千円、レンタル資産償却費333,017千円及びレンタル資産の取得による支出684,460千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は16,297千円となりました。これは主に、敷金及び保証金の差入による支出44,272千円、敷金及び保証金の回収による収入22,231千円及び貸付金の回収による収入50,150千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は507,846千円となりました。これは主に、関係会社短期借入金の純減少額2,262,862千円、長期借入れによる収入1,200,000千円及び株式の発行による収入1,678,541千円等によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、為替や関税の変動、物価の上昇などによる景気の不透明感が懸念されますが、2026年3月期は、売上成長に重点をおき、上場資金も活用した投資を行いながら、当社の成長の源になる契約数の増加に注力してまいります。

契約数増加の取り組みとしまして、まず、広告宣伝費を増加させながら、契約に至るまでのファネルの増加及び、契約までの転換率の向上を図ります。次に、インバスターの獲得を目的とした株主優待の導入となります。最後に、新たな取り組みとして、優良顧客を持つ企業との連携を積極的に取り組むことで、広告に頼らずに契約数を増加せる仕組みを構築してまいります。具体的には、当社が持つシェアリングサービスを他社にOEM提供を図るShaaS (Sharing as a Service) の拡大となります。これにより、他社は当社サービスを活用しながら顧客コミュニティのつながりを拡大でき、当社は契約数を増加させることが可能となります。これら3つの重点取り組みは、今後の更なる成長に繋がるものと考えており、契約数の増加に向けて強力で推進してまいります。

経費につきましては、広告宣伝費を約45%増(前年同期比156,526千円増)、契約増加に伴うトランザクション数の増加に対応した人件費を約15%増(前年同期比60,493千円増)、トランザクション数の増加と配送単価の上昇を織り込んだ荷造運賃を約40%増(前年同期比51,684千円増)、並びにレンタル資産の取得増加に伴う減価償却費を約15%増(前年同期比50,083千円)、加えて上場維持費用等の発生を見込んでおります。

2026年3月期の業績予想につきましては、成長投資(新規契約数増加策に伴う広告宣伝費やレンタル資産の増加)が先行することから、売上高3,077,796千円(前年同期比20.0%増)、営業利益448,412千円(前年同期比▲24.0%)、経常利益442,948千円(前年同期比▲22.3%)、当期純利益335,028千円(前年同期比▲23.1%)を見込んでおります。なお、上期に成長投資を先行することとShaaSを構築することで、下期に収益が伸長すると見込んでおります。売上高は、ShaaSの成長フェーズにおける拡大状況によって変動する可能性があります。この進捗につきましては、適宜開示してまいります。

なお、上記の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報の前提に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	440,302	1,522,066
売掛金	365,298	242,966
リース債権	—	104,904
商品	95,329	8,413
貯蔵品	2,034	1,963
前渡金	1,891	640
前払費用	11,492	12,065
関係会社短期貸付金	63,358	10,929
その他	82,786	40,016
貸倒引当金	△12,748	△47,471
流動資産合計	1,049,745	1,896,493
固定資産		
有形固定資産		
建物	65,873	74,873
減価償却累計額	△20,321	△23,128
建物(純額)	45,552	51,745
工具、器具及び備品	48,900	49,373
減価償却累計額	△38,579	△39,829
工具、器具及び備品(純額)	10,320	9,544
レンタル資産	4,189,092	4,207,192
減価償却累計額	△1,735,996	△1,631,284
レンタル資産(純額)	2,453,095	2,575,908
有形固定資産合計	2,508,968	2,637,197
無形固定資産		
ソフトウェア	168	33
無形固定資産合計	168	33
投資その他の資産		
関係会社株式	10	10
繰延税金資産	83,362	80,693
長期前払費用	7,063	4,328
その他	5,860	49,931
投資その他の資産合計	96,296	134,963
固定資産合計	2,605,432	2,772,194
資産合計	3,655,178	4,668,687

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	100,000	100,000
関係会社短期借入金	2,262,862	—
1年内返済予定の長期借入金	33,324	273,324
未払金	88,724	92,085
未払費用	163	417
未払法人税等	37,860	82,046
契約負債	51,929	44,152
預り金	122,539	97,311
賞与引当金	1,005	1,601
ポイント引当金	23,621	20,952
その他	31,362	60,604
流動負債合計	2,753,391	772,496
固定負債		
長期借入金	55,568	922,244
退職給付引当金	4,083	4,410
固定負債合計	59,651	926,654
負債合計	2,813,043	1,699,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	821,901	1,667,727
資本剰余金		
資本準備金	806,338	1,652,164
資本剰余金合計	806,338	1,652,164
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△786,105	△350,354
利益剰余金合計	△786,105	△350,354
株主資本合計	842,134	2,969,536
純資産合計	842,134	2,969,536
負債純資産合計	3,655,178	4,668,687

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,193,989	2,564,743
売上原価	415,594	615,184
売上総利益	1,778,394	1,949,558
売上利益調整		
繰延リース利益繰入額	—	3,475
売上利益調整額	—	△3,475
差引売上総利益	1,778,394	1,946,082
販売費及び一般管理費	1,323,624	1,355,935
営業利益	454,770	590,147
営業外収益		
受取利息	3,710	3,097
固定資産売却益	25,383	29,261
受取補償金	5,081	14,850
預かり保証金収入	7,713	10,225
関係会社業務受託料	3,435	—
その他	7,388	8,490
営業外収益合計	52,712	65,925
営業外費用		
支払利息	22,165	27,539
上場関連費用	—	14,507
株式交付費	—	13,109
貸倒引当金繰入額	8,212	17,216
固定資産除却損	6,229	8,342
その他	3,752	5,366
営業外費用合計	40,359	86,083
経常利益	467,123	569,989
特別利益		
関係会社貸倒引当金戻入額	19,606	—
特別利益合計	19,606	—
特別損失		
減損損失	36,840	43,293
特別損失合計	36,840	43,293
税引前当期純利益	449,889	526,695
法人税、住民税及び事業税	52,301	88,275
法人税等調整額	△18,337	2,669
法人税等合計	33,964	90,945
当期純利益	415,925	435,750

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	821,901	806,338	806,338	△1,202,030	△1,202,030	426,209
当期変動額						
当期純利益				415,925	415,925	415,925
当期変動額合計	—	—	—	415,925	415,925	415,925
当期末残高	821,901	806,338	806,338	△786,105	△786,105	842,134

	純資産合計
当期首残高	426,209
当期変動額	
当期純利益	415,925
当期変動額合計	415,925
当期末残高	842,134

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計	
当期首残高	821,901	806,338	806,338	△786,105	△786,105	842,134
当期変動額						
新株の発行	845,825	845,825	845,825			1,691,651
当期純利益				435,750	435,750	435,750
当期変動額合計	845,825	845,825	845,825	435,750	435,750	2,127,401
当期末残高	1,667,727	1,652,164	1,652,164	△350,354	△350,354	2,969,536

	純資産合計
当期首残高	842,134
当期変動額	
新株の発行	1,691,651
当期純利益	435,750
当期変動額合計	2,127,401
当期末残高	2,969,536

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	526,695
レンタル資産償却費	333,017
レンタル資産除却損	8,342
固定資産売却損益(レンタル資産・売上以外)	△29,261
レンタル資産売却原価	134,449
減損損失	43,293
社用資産減価償却費	9,263
株式交付費	13,109
上場関連費用	14,507
貸倒引当金の増減額(△は減少)	34,723
賞与引当金の増減額(△は減少)	596
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△2,669
退職給付引当金の増減額(△は減少)	326
受取利息	△3,097
支払利息	27,539
売上債権の増減額(△は増加)	17,427
棚卸資産の増減額(△は増加)	105,554
前渡金の増減額(△は増加)	1,251
前払費用の増減額(△は増加)	508
レンタル資産の取得による支出	△684,460
未払金の増減額(△は減少)	3,361
未払費用の増減額(△は減少)	253
契約負債の増減額(△は減少)	△7,776
その他	49,985
小計	596,945
利息及び配当金の受取額	3,097
利息の支払額	△28,622
固定資産の売却による収入(レンタル資産)	41,606
法人税等の支払額	△55,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	557,624
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△14,546
敷金及び保証金の差入による支出	△44,272
敷金及び保証金の回収による収入	22,231
貸付金の回収による収入	50,150
その他	2,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,297
財務活動によるキャッシュ・フロー	
関係会社短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,262,862
長期借入れによる収入	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△93,324
上場関連費用の支出	△14,507
株式の発行による収入	1,678,541
財務活動によるキャッシュ・フロー	507,846
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,081,763
現金及び現金同等物の期首残高	440,302
現金及び現金同等物の期末残高	1,522,066

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前題に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、ラクサス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	44.07円	115.75円
1株当たり当期純利益	21.76円	20.69円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	20.20円

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であり期中平均株価が把握できませんので、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	415,925	435,750
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益(千円)	415,925	435,750
期中平均株式数(株)	19,110,783	21,064,899
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	502,761
(うち新株予約権(株))	－	(502,761)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類 新株予約権の数 10,824個 (普通株式 1,082,400株)	新株予約権1種類 新株予約権の数 2,291個 (普通株式 229,100株)

(重要な後発事象)
該当事項はありません。